

山のこみゅにてい
KoRoLiHoの木木



富山市山田総合行政センター

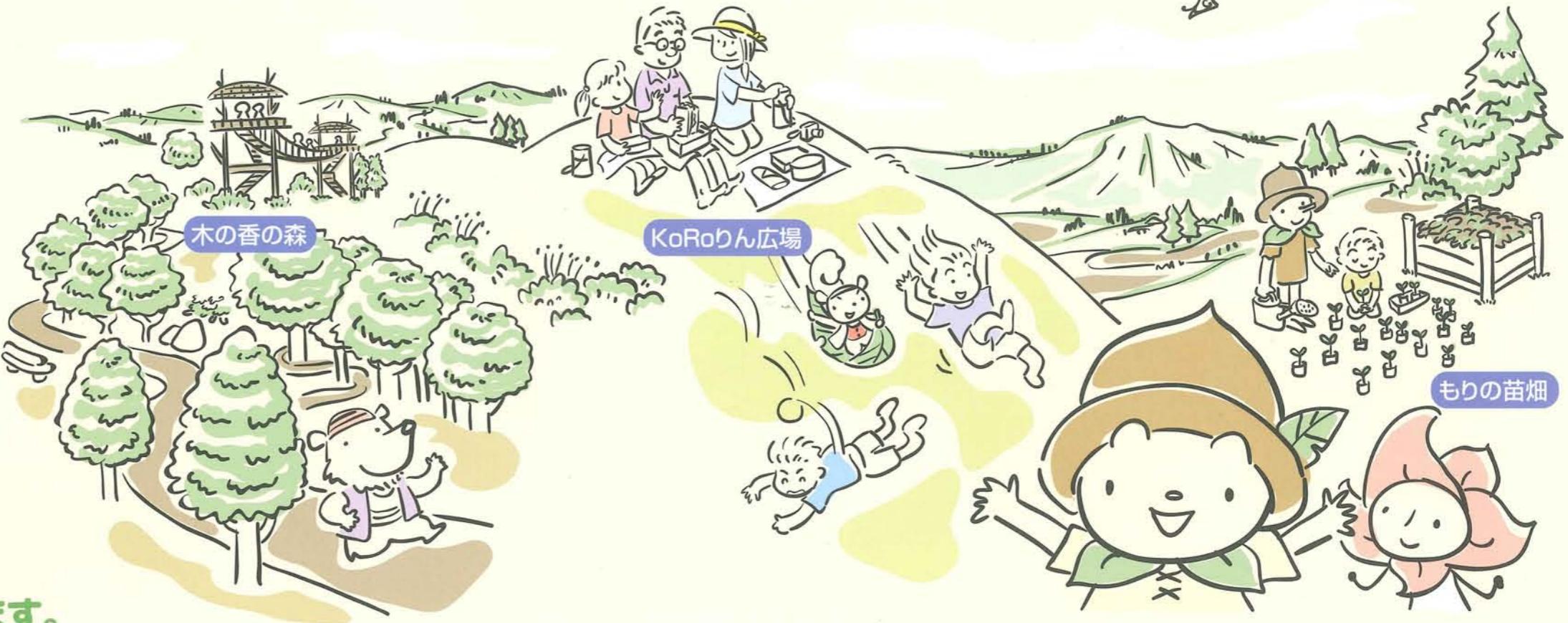
Illustration: Jaehong Koh

「KoRoりんの森」は、子どもから大人まで、自然の木とふれあい・あそぶ森。

近くの雑木林で木の実を拾い、実生の苗の芽生えに目を見張り、苗木を植える。あなたが植えたその木が、赤ちゃんから子どもに育ち、すくすくと成長して、少年から青年へ、大人になったその木はさらに枝葉を繁らせ、空の高みに広々と腕をのばして堂々たる大樹となる。こうした樹木が育つ全過程を、あなたとあなたの子どもたちが、ここに来るたびに自らの成長と重ねながら、体感できる森が誕生します。



すくすく林



森には、4つのエリアがあります。

すくすく林(ばやし)

「もりの苗」畠で、3~4年ほどたって50~60センチに育った苗を、子どもたちの手によって丁寧に植えていくフィールドです。富山市子供の村にやってくる小学生や児童会、親子連れなど、子どもたちの一人ひとりが、将来大きくなれた木の姿を思い浮かべながらつくっていく森です。

木の香(か)の森

「KoRoりんの森」の中央部に位置する公園全体のシンボルとなるエリアです。ここはプロの専門家たちの手による里山林のお手本。主に広葉樹を中心に植裁し、四季折々、人と自然のかかわりを体感できる気持ちの良い森になります。木の香りにつつまれて、森林によるセラピー効果で心が落ち着きます。またツリーハウスの上からは、木々の樹冠が眺められ、新しい発見がいっぱいできそうです。

将来の森のイメージ 産まれたばかりの「KoRoりんの森」。将来はどんな姿に育っていくのでしょうか…四季折々の森の表情を想像してみました。

春 森の入り口にマンサクの黄色い花が咲き、小道を歩くとギフチョウが先導して春の喜びを告げる。カタクリも紅紫の灯りをともして春風に揺れている。見上げれば純白のコブシの花弁が太陽の暁(じご)を受け止めようと全身を伸ばしている。向こうにツリーハウスが見えてきた。そこからは樹木の林冠(頭頂部)も手を伸ばせば届きそう。樹冠の花や実、それを食べに来る鳥や虫たちが目の前で観察でき、人気のスポットである。「もりの苗」畠では、小学生たちが隣の森林活用ゾーンから拾い、ポットの土に指で沈めたドングリから新芽が顔を出しあげた。



初夏 ヤマツツジ、ミツバツツジが虫たちを誘惑するかのように、花の色を競っている。背丈を伸ばしたホウノキが芳香を放つ花を付けているが、直接その香りを嗅がないのがもどかしい。しかし広場の上からは立山連峰が美しい。雄大な景色を眺めながら、家族そろって持参のおにぎりをほおばることにしよう。

夏 クワガタやカブトムシは店で売っていると思いつこんでいる子どもたちを連れて、夜に「KoRoりん」の森にやってきた。目星をつけておいたクヌギに、懐中電灯を向けると、案の定、クワガタやカブトムシが重なるように集まり樹液をむさぼっていた。歓声をあげる子どもたちの目が大きく輝いている。今夜は「森のコテージ 木MAMA」に泊まることにしてよかった。虫採りの面白さを味わった後はみんなで露天風呂に入ろう。



秋 赤とんぼが乱舞する頃、森の木々たちにも実りの秋が訪れる。ドングリにもいろいろ種類があること、おいしい実を種子の周りにくっつけて鳥たちを呼び寄せているガマズミやヤマボウシなど、種の繁栄にそれぞれ工夫を凝らしていて、感心せられる。この森はモジも美しい。色づきはじめたカエデやモジの葉は、よく見ると一枚一枚が形や色も違う。カラフルな光でいっぱいの森の散策の後は、「ふれあい市場 山田の寒山子」に寄って山の幸を手に入れよう。午前中にナチュラルクラフト教室でつくったリースと一緒に、いいおみやげになるに違いない。



KoRoりん広場

北東側斜面のゆるやかな自然の勾配を生かして、全面を芝生で覆った広場です。子どもたちがころころと転がって遊んだり、立山連峰から富山湾を一望できる雄大な景色を眺めながら家族がお弁当を広げたり、昼寝をしたり、自由に遊べる開放的な空間です。

もりの苗(こ)畠

子どもたちが隣接の森林活用ゾーンから採取してきた、ドングリや木の実、あるいは広葉樹の幼樹——「木の赤ちゃん」を、苗ポッドなどの「ゆりかご」に入れて、育てる森の苗畠です。晩秋には落ち葉も拾い集めて、堆肥づくりのためにストックしておきます。またこの地に育つ木で、モミジ、ヤマボウシ、クヌギ、クリなどの人気の高い苗木づくりも行う予定です。

冬 森の凜とした静けさが好きだ。スノーシューをはいて雪の上に残った生き物たちの足跡を、親子で後をつけていくのも楽しい冒険だ。この落ち着かないのはタヌキ、あれはキツネ、すいすいと向こうに消えていくのはウサギ…。春に向けての準備を整え、眠りについている冬芽の表情もみんな違う。特に「三角帽子の妖精」オニグルミの冬芽に会うとうれしくなる。子どもたちははしゃぐ声が聞こえてきた。「KoRoりん」広場の上の傾斜地でスキー遊びをしているのだろう。



「KoRoりんの森」周辺には、たっぷり楽しめる施設が盛りだくさん

牛岳温泉健康センター
「KoRoりんの森」から徒歩3分。露天風呂・打たせ湯など8種類のお風呂でゆったりリラックス。レストラン、レストルームもあります。



ふれあいの里 ささみね
全室(洋風タイプも)に、キッチン付の滞在型宿泊施設で自炊も可能。温泉センターと渡り廊下で結ばれ、温泉湯浴場としても気軽に利用できます。



森のコテージ 木・MAMA
「KoRoりんの森」の真ん前。全棟シャワー・トイレ・キッチン・冷蔵庫・冷暖房完備。森の中のバーベキューなどアウトドアライフを満喫できる拠点です。



牛岳パラマオートキャンプ きらら
富山平野・散居村から富山湾まで一望できる大パノラマに感動。設備の整ったパンガローにキャンプサイト、管理人も常駐。パラグライダーまで楽しめます。



牛岳温泉スキー場
ナイター営業も行うゲレンデとしては、日本最大級のロングコース。人工造雪機も設置、安定して滑れます。セントラルゲレンデはスノーボードも全面で滑走可能です。

ふれあい市場 山田の寒山子
地元の人たちによる新鮮野菜や山菜、リンゴなど特産品の直販施設。地産加工品など山の幸があふれた市場で、つくり手との出会いも魅力です。

りんご体験農園
甘酸っぱくて美味しいと評判の「牛岳高原りんご」。その収穫体験が毎年11月に行われ、家族で楽しめます。

富山市こどもの村
富山市内の小中学生が、泊まり込みで自然体験できる市営の施設。牛岳登山、田植え、子どもに人気の炊飯や五右衛門風呂など、体験型プログラムが特徴です。

「KoRoりんの森」は、"遊んで楽しい・学んで面白い、気持ちのいい森"を目指しています。隣の森林活用ゾーン・オーナー林を含めて、森遊びで得た知恵や発見、学んだ手入れの仕方など、をもとに人生を豊かにし、身近な自然や環境を大切にすることに、つなげていってほしいと願っています。

